

学校長・文化祭実行委員長 挨拶

校長の言葉

校長 坂口 雄一

いよいよ今年も四葉祭の開催の季節となりました。例年、科学技術高校の文化祭(四葉祭)は、本校ならではの科学技術に関連した特色を活かした企画が多く、その場で制作してお土産にさせていただく企画などがあります。生徒の「おもてなし精神」が、来校された方々をきっと楽しませてくれると思っています。

今年のテーマは「創科融合～ファンデルワールス力で繋がり合え～」です。本校にある創造理数科と科学技術科が3学年揃って迎える初めての文化祭であり、二科が融合し、新たな文化祭を作り出してください。今年もそれぞれの出展団体が個性を存分に発揮し、みなさんで四葉祭を盛り上げてください。また、自分たちで楽しむことはもちろんですが、来校されたお客さまにも楽しんでいただけるようにしてほしいと思います。そして、思い出に残る四葉祭になることを期待しています。

結びに、来校されたお客さまには四葉祭で楽しいひと時をお過ごしいただくとともに、生徒の活動を御覧になり、科学技術高校を身近に感じていただくよい機会になれば幸いです。

感謝と喜びを楽しさとして

文化祭実行委員長 鹿島 皓十

本日は、令和8年度四葉祭にお越しいただき、誠にありがとうございます。

まず初めに、本日まで文化祭開催に向けてご尽力くださった先生方、そしてすべての企画団体の皆様に、心より感謝申し上げます。今日この「四葉祭」を開催できているのは、皆様一人ひとりの努力と協力の賜物です。

「創科融合(そうかゆうごう) ～ファンデルワールス力で繋がり合え～」——これが今年の文化祭のスローガンです。今年は初めて、すべての学年に科学技術科と創造理数科の2つの学科が揃いました。この2つの学科が、分子同士が引き合う力であるファンデルワールス力のように互いに引き合い、融合することで、今回の文化祭が形作られています。

また、今年も文化祭実行委員会による企画としてスタンプラリーを実施しています。配布された用紙を手に、ぜひ各団体を巡り、スタンプを集めてください。

本日は、私たちが都立科学技術高等学校で培ってきた知識、友情、そして情熱を存分に発揮する日です。ご来場の皆様にも、その魅力を心ゆくまでお楽しみいただければ幸いです。